

実践例から学ぶ③：「新潟県連盟」の事例報告からの引用

GSN+1プロジェクト

ガールスカウト新潟県連盟

新潟県連盟の状況（2016→2017）

- ・ 2016年度 1カ団が廃団に！会員数大幅減！
- 2017年度 会員数360人（前年度比 -57人）
うち少女会員数 186人（前年度比 -37人）

何とかしなくては！！という危機感

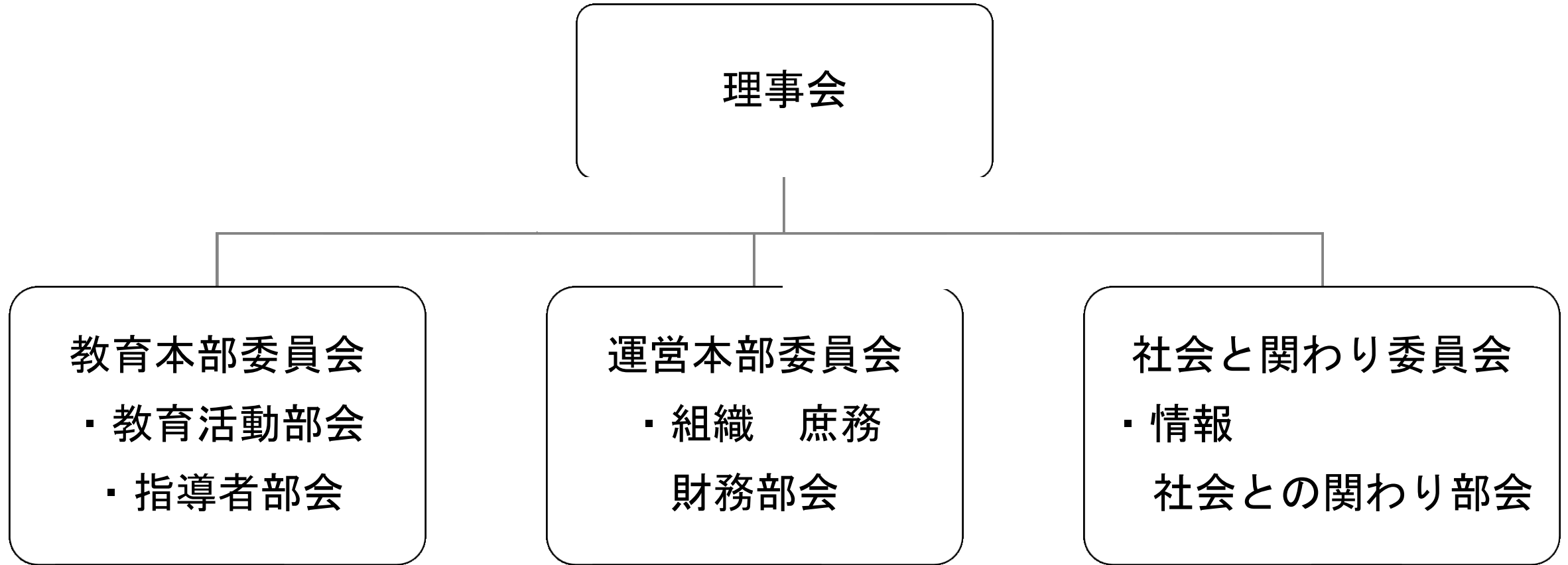
2018 連盟長宣言（2017年11月）

「年少スカウト集会を成功させて、
全団+1名の会員増加を目指します。」

2018年度は役員改選の年のため、

前連盟長の思いを引き継いでの理事会スタート！

新潟県連盟の組織



連盟長申し送り事項

- 「新しい理事会で、新しい新潟県連盟をつくれればいい」という**励ましの言葉**
- 事務手続き、**他団体とのつながり**についての引き継ぎ
- **連盟長USB**の引継ぎ

GSN+1プロジェクト 全団+1人を目指す！

Aグループ（新規会員獲得）

地区代表リーダー（5地区）

「秋のおやこでチャレンジ」

テーマ ロープワーク

チラシ 表面 イベント告知

裏面 各団の情報

各地区教育委員会の後援申請

* 具体的な内容は各地区に
まかせる

Bグループ（継続率100%）

新旧理事・部長・トレーナー

「年少スカウト集会」

テーマ

み～んな一緒に楽しいね

- ・ ガールスカウトを続けたく
なる楽しい集会を実施する

「年少スカウト集会」の参加に向けて

スカウト集会前に**1度、団の集会に参加**してもらおう



スカウト集会には**スカウトとして参加したい！！**



10月に**13人 入会！！！！**